

●玉ねぎ・にんにく収穫作業 6 月
8 日（土）9 時 30 分から里山農園
1 号地で行いました。

昨年 12 月 19 日に玉ねぎ 300 本を
植え付けました。植え付けから今
までを思い返すと、雨が少なく気
温は高かったように思います。ま
た、春ごろといえば気温的には過



作業開始前の様子



収穫作業の様子

しやすい時期ですが、急に気温も上がってきて夏のように感じることもありま
した。森島副理事長による作業予定と注意事項にはじまり 8 名で作業を行いました。今年
は昨年に比べて不作の年になって大きな玉ねぎは少なかったですが、約 39kg を収穫する
ことができました。1kg あたり 200 円で販売させていただきましたが、会員の皆様にご購
入していただき完売することができました。ご購入いただきました皆様、ありがとう
ございました。また、にんにくも約 50 株を収穫することができました。今月中旬から
夏野菜のピーマン、万願寺、ナスの収穫がはじまり、収穫した野菜は第 2・第 4
日曜日 8 時から開催される団地朝市でも販売します。会員が気持ちを込めて
育てた野菜たちです。ご入用の方は森島副理事長や農園で活動されている方々
にご連絡下さい。

●植物サークルから報告がありました。

昨日の観察会、とりあえずの簡単な報告だけさせていただきます。
参加者人数は光田先生合わせて、10 名。雨予報でしたが、大した雨も降らず、
10 時から 3 時まで行いました。初めての方では、伏見区からの里山会員の女
性、山科区から来られた女性の方は入会してくださいました。

大阪市北区からは男性の方も来られていました。光田先生が講師でした
ので、とても詳しい中身の濃い観察会でした。歩数的には、13,000 歩を
数え、少しハードでした。

観察会に参加された後藤様からも報告が届きました。先日 6 月 9 日の甘南備山観察会では大変お
世話になりました。とても楽しい観察会でした。特に、シダ好きの私にとっては、
とても素晴らしいところでした。伊藤さんには駅から車で往復送迎して頂き、
お手数をお掛け致しました。ご主人様にも宜しくお伝え下さいませ。スマホ
なので、あまり綺麗に撮れていませんが、撮影した写真を送らせて頂きます。
何かな？と皆さんで話していた植物は、植村さんに写真を送ってお答えいた
だきました。



ホウキヌカビキンダ



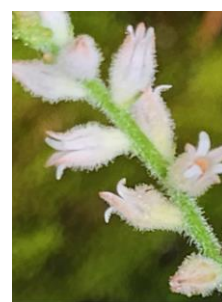
オオベニシダ



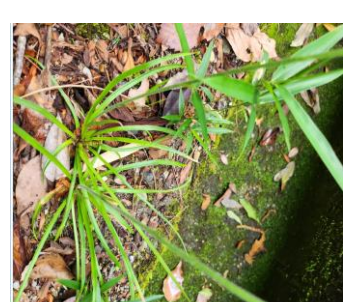
タカサゴシダ



ウスベニチチゴサ



ソクシンランの花



ソクシンラン



『写真では同定し難いが、イネ科の一つは、ホウキヌカキビ、もう一つのキク科はウスベニチチコグサだろう』との事でした。シダの孢子がしっかり着くころにもう一度伺えたらうれしいです。

●新しい希少種が見つかったか？

昨年から佐藤誠さんが完全無農薬で稲作に挑戦されています。その田んぼの畔にこのような植物を発見されたので、報告を送っていただきました。紹介させていただきます。
絶滅危惧種のヒメコウガイゼキショウ？



●今年もササユリが咲きました。



昨年は五本の茎に五輪の花が咲いて朝日新聞に紹介されました。その後イノシシが根株まで食い荒らし、里山農園のササユリは根絶されたとの判定でした。今年のササユリは咲くことがないだろうと諦めておりましたが、教育棟の前に写真のとおり開花してくれました。今日この頃はしぼんでしまっているところかもしれませんが、蛍の夕べまでは持ちこたえてくれればと願っています。

●アライグマ対策をしました。 檻の設置



ヤマトサンショウウオの新しい生息地で夜間撮影カメラで一匹のアライグマが撮影されたので、京田辺市役所から捕獲檻を借用して仕掛けましたのが6日でした。檻の餌はキャラメルコーンが最適だったのですが6日と7日の餌は檻の中まで綺麗に跡形もなくなっていました。そして10日の餌は11日には原形のまま残されていました。非常に慎重に取ってしまっているようです。

撮影カメラを仕掛けていただいている木村様から6月6日の夜に2匹のアライグマが進出してきている証拠写真を届けていただきました。ここにはきっとおいしい食べ物が見つかるのではないのでしょうか。ヤマトサンショウウオが食べられているのではと気が気ではありません。



●生物多様性センターはこんなところ

京都府と京都市が共同して昨年の4月に生物多様性センターが設立されて1年が経過しました。少しは落ち着いたらしいので「自然環境保全ネットワーク」の皆さんと「センター職員」の顔合わせが6月10日に京都市左京区役所のセンター事務所で行われました。



●もんどりを製作

松村茂さんが、木津川でウナギの生息確認のために小学4年生の経験を思い出して製作されました。まっすぐ伸びた竹の獲得に大変苦労したとのこと。



●今年も6月15日（土）に「ホタルの集いと里山音楽会」を開催します。

雨天が心配ですが今のところ夕食は各自持参として決行する準備を進めています。12日の参加申し込みは10家族36人です。

参加者募集

蛍の夕べと里山音楽会

今年も蛍の季節がやってきました。田植えに忙しい時期ですがほっと一息替からある大自然に目を向けてみませんか？どんどん変わっていく世の中で変わらない大切なもの、意識して見に行かないと見れなくなった大切なもの、なくなってほしくない大切なものを守り続けたいやましろ里山の会です。皆さんと大自然に触れ、奇麗な蛍を見ながら素敵なひと時を過ごせたらと思います。蛍は今年も見れるかな？今年は蛍に加えて、元祖火起こし器を作りたいと思います。原始時代にタイムスリップ？便利な世の中にもそんな時間必要ではないでしょうか。

6月15日（土）

16時開始 20時半解散予定
少雨決行ですが開会前に激しい降雨の場合は中止

会場 里山農園 京田辺市普賢寺水取菰谷（普賢寺小学校前 15時30分）

募集人数 10組 [メールで申込 fddb257eybb.ne.jp](mailto:fddb257eybb.ne.jp) 住所 氏名 年齢 携帯番号
先着順で受け付けます 受付開始は6月10日からです

必須条件	保護者同伴の事	夕食持参	参加費無料
持ち物や服装	懐中電灯 出来るだけ長靴がいい 長袖の上着 長スポン 軍手 帽子	手ぬぐい うちわ 夜のごはん 水筒 帽子 防虫対策	

プログラム 16:00 開会挨拶 注意事項伝達



17:00 白土山探検ルート散策
19:00 三線演奏 里山音楽会
19:30 蛍クイズ
20:00 ホタル観察
20:30 解散



沖縄・三線バンド「キジムー」が出演

代表・・木下勉 ほか6人
障害者施設など数多く友情出演





特定非営利活動法人 やましろ里山の会
住所 京田辺市田辺深田 15 0774-64-4183



●会で新しい本を購入しました。



「ヤゴハンドブック」「イモムシハンドブック 1」「イモムシハンドブック 2」
「イモムシハンドブック 3」、ほかに「はっけん 小型サンショウウオ」の4冊です。
貸し出しも可能です。